

一般質問

第3回定例会の一般質問は9月16日に行われ、3名の議員が村政全般にわたり質問しました。

粹して紹介します。詳細な内容については会議録の公表をお待ちください。

質問項目は左記のとおりです。次ページよりやり取りの一部を抜

まつむら ひろし
松村 広志 議員 所属委員会：厚生文教委員会

- 誰も置き去りにされない地域防災
- 感震ブレーカーの助成
- ラーケーションの取り組み

もろおか まさあき
諸岡 正明 議員 所属委員会：総務経済委員会

- 高橋川の治水対策
- 村道105号線（大谷～宮地～大塚～大須賀津方面）拡幅整備
- 県道上新田・木原線大山地先整備

はやし しょうこ
林 昌子 議員 所属委員会：総務経済委員会

- Uni-voiceの活用
- はたちのつどいの参加支援
- 出生時のオンライン化
- 5歳児健診



まつむら ひろし
松村 広志 議員

誰も置き去りにされない地域防災

応策の検討を進める

答弁（保健福祉部長）

③要支援者名簿の精度を高め適切な対応を進めていく。

感震ブレーカーの助成

質問 大きな揺れを感知すると自動的に電気を遮断する『感震ブレーカー』の設置の支援を問う。

答弁（経済建設部長）

新年度から補助事業を行いたい。

ラーケーションの取り組み

質問 休学にならずに子どもが家族と学校外での体験的な学びが行えるラーケーションの活用を問う。

答弁（教育部長）

児童生徒が保護者と一緒に体験活動をしたり、話し合いの時間を取ることができるよう令和6年度より実施されており、取得されるご家庭が増えていくことが期待される。





高橋川の治水対策



もろおか まさひろ
諸岡 正明
議員

村道105号線(天谷・宮地・大塚・大須賀津方面) 拡幅整備

質問 令和7年度予算へ高橋川治水対策を本村と稲敷市で一千万円ずつ拠出し、県技術公社へ委託、令和8年度前期までに結果を説明するとうかが、進捗状況はどうか。

答弁 (経済建設部長) 高橋川の外水対策や流出の調整、地質調査を進めている。本年12月定例会までに整備手法を示したい。

質問 高橋川は両市村にまたがり地域住民の生命、財産、安全性を確保するためにも早い段階で河川整備を実施して欲しい。

答弁 (経済建設部長) 県、稲敷市と一体となり、一日も早く減水対策の方向性を示したい。

質問 この路線は平成30年より拡幅工事に着手、宮地地内で中断、昨年4月より統合小学校送迎バスも運行し、大型車両往來の多い大変危険な状況である。第7次総合計画には圏央道への接続を担う南北方面の補助幹線道路として位置付け、今後の整備状況を伺いたい。

答弁 (経済建設部長) 事業の再開には国の補助金活用が不可欠で、現在、採択に向け計画中。今後予算編成や協議によるが一日も早い工事再開に全力で対処したい。

※その他として県道上新田・木原線大山地先整備を質問しました。



UniVoice 「耳で聴くハザードマップ」の活用



はやし しょうこ
林 昌子
議員

質問 災害時に音声で情報伝達できるアプリが本年4月より県内全域で利用できるようになった。村HP・消防フェア等で、聴覚障害や高齢者・子ども・外国人への周知や登録手続きの推進ができないかを伺う。

答弁 (経済建設部長) 防災訓練時や防災フェアの時に、パンフレット配布と共にアプリの利用方法をレクチャーし、普及促進に取り組む。

はたちのつどいの参加支援

質問 通常の参加が難しい方も参加できる取り組みができないかを伺う。

答弁 (教育部長)

個別のご要望や具体的なご相談をいただいた際には、運営主体である「実行委員会」と協議のうえ、柔軟に対応していく。これまでの取り組みの継続・充実に図り、多様な参加ニーズに適切に応えていく。

出生時のオンライン化

質問 産後14日以内に申請が必要な届け出を、保護者の負担軽減のためオンライン化できないかを伺う。

答弁 (総務部長) できる限り早期にオンライン化の導入ロードマップを策定してまいりたい。

5歳児健診

質問 発達上の特性が認知されやすい時期である、就学前の健診導入への見解を伺う。

答弁 (保健福祉部長) 令和9年度実施に向けて準備を行っている。